

山田さんは、徳島の方言について調べたことを発表します。次は、その下書きの一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

3 徳島の方言の持ちよう

徳島の方言の持ちようは、相手にやわらかく聞こえることが、徳島の方言の持ちようです。
 ①「ここでよう遊んだなあ。(ここでよく遊んだね。」「おもっしょいものがあるもんなあ。(おもしろいものがたくさんあるからね。)」のような会話をよく耳にします。②「くなあ」と相手の同意を求めるように話しています。③このように話を進めているので、やわらい表現げんになっているのです。④また、やわらかいひびきをもった古い言葉が残っていることも、徳島の方言がやわらかく聞こえるもう一つの理由です。⑤ある地域いきでは、「これ、ちいと、おますわろ。(これを少しさしあげます。」「できたら、おますぞよ。(できたらさしあげます。)」というように使われています。⑥「おます」は、昔は、「さしあげます」という意味で使われていたそうです。⑦やわらかいひびきの古い言葉が、そのままの意味で使われているのです。

※()は、方言を共通語に直したものです。
 ※文のはじめにある①から⑦の数字は、文の番号を表しています。

一 山田さんは、——の文を読み直して、「書き方がおかしいな。」と感じました。「徳島の方言の持ちようは、」に続けて、正しく直した文を書きましょう。

徳島の方言の持ちようは、

二 「求める」を国語辞典で調べると、次のようになっていました。「同意を求める」の「求める」は1から3のどの意味で使われていますか。その番号に○をつけましょう。

【国語辞典】

もとめる【求める】(動)

- 1 手に入れようとしてさがす。 **例** 仕事を求める。
 2 買う。 **例** 本を求める。
 3 のぞむ。たのむ。 **例** 助けを求める。

三 「このように」は、何を指していますか。あとの1から4までのの中から一つ選んで、その番号に○をつけましょう。

- 1 相手を気づかないながら話を進めるように
 2 古い言葉が、そのままの意味で使われているように
 3 文末がやわらかい表現になるように
 4 「くなあ」と、相手の同意を求めるように

四 山田さんが書いた①から⑦までの文を、二つの段落だんに分けたいと思います。どのように分ければよいでしょうか。あとの1から4までのの中から一つ選んで、その番号に○をつけましょう。

- 1 ①②と ③④⑤⑥⑦
 2 ①②③と ④⑤⑥⑦
 3 ①②③④と ⑤⑥⑦
 4 ①②③④⑤と ⑥⑦